

# 取り扱い説明書

**DAYTONA®**

4 6 6 9 3 / 4 6 6 9 4 / 4 6 6 9 5 ①/③

\*取り付ける前に必ずお読み頂き、内容をよく理解して正しくお使い下さい。

\*この取り扱い説明書は、いつでも取り出して読めるよう大切に保管して下さい。

\*この商品もしくはこの商品を取り付けた車輛を第三者に譲渡する場合は、必ずこの取り扱い説明書も併せてお渡し下さい。

COZY シート	適応車種	商品 NO.
	ゼファー1100/RS	ベーシックデインブルメッシュ 4 6 6 9 3 ベーシックカーボン 4 6 6 9 4 ベーシックハーフロール 4 6 6 9 5

この度はデイトナ「COZY シート」をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。  
ご使用前には必ずこの取り扱い説明書をよくお読み下さい。また、取り付け前に必ず商品の内容をお確かめ下さい。  
なお、万一お気づきの点がございましたら、お買い求めの販売店にご相談ください。

## 〈特徴〉

- シート JOY との共同開発により、しっかりとしたストローク感がある一体成型のスーパーウレタンを採用し、長距離ツーリングでも疲れにくい乗り心地を確保。
  - 独自の形状によりスポーツライディングにも対応でき、高い操縦性を確保。
  - ノーマル比で約 20mm DOWN。
  - シート両サイドをカットして足つき性を向上。
  - クッション性、伸びに対する耐久性と強度、そして対候性に優れるモーターサイクル専用シート表皮を採用。
  - 雨に濡れてもウレタンに雨水が浸み込んでいきにくいよう表面加工済み
- ※このシートは FRP 製のシートベースを使用しているため、車体個体差に対応するために車体(テールカウル)とシートの隙間を広く設定しておりますがシートの性能には影響ありません。

## 〈商品内容〉

No.	パーツ名	サイズ(mm)	数量	No.	パーツ名	サイズ(mm)	数量
①	シート本体		1	⑦	ナット	M6	4
②	クッションラバー	台形 t5	2	⑧	ボタンボルト	M8X30	2
③	クッションラバー	台形 t3	2	⑨	カラー		2
④	クッションラバー(取付済み)	30X20 t5	2	⑩	フランジ付きナット	M8	2
⑤	クッションラバー(取付済み)	25X10 t=5	2	⑪	平ワッシャー	M8	2
⑥	平ワッシャー	M6	4				

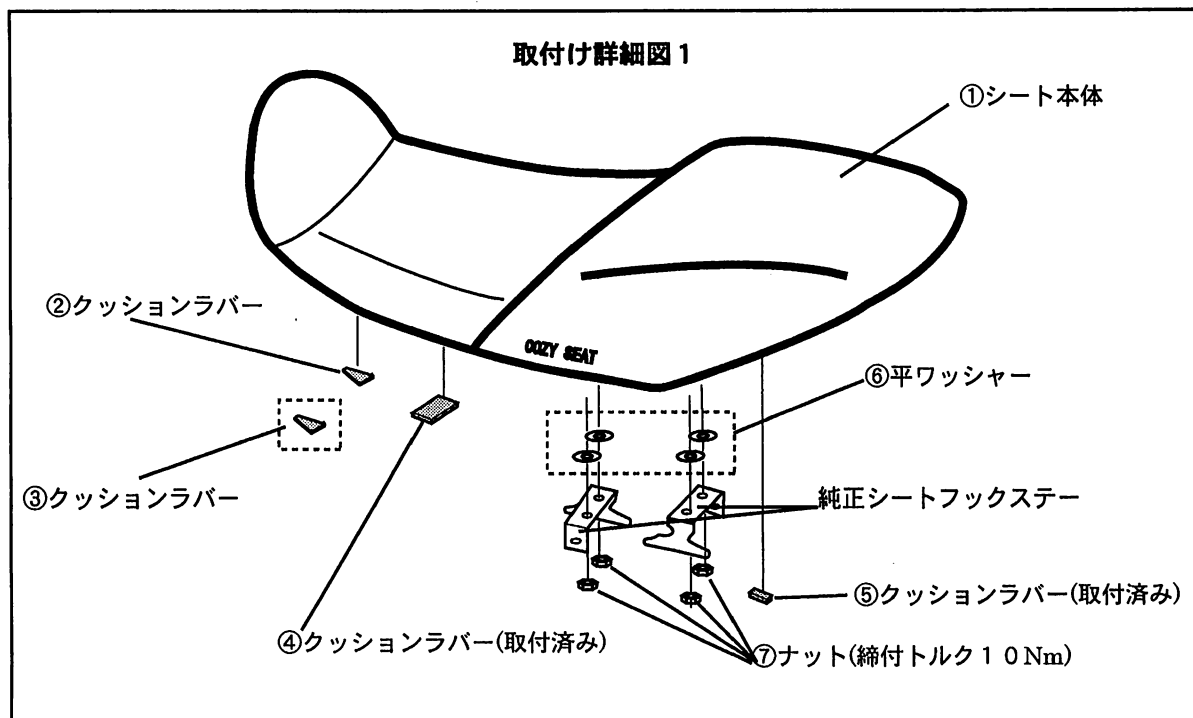
## 〈注意事項〉

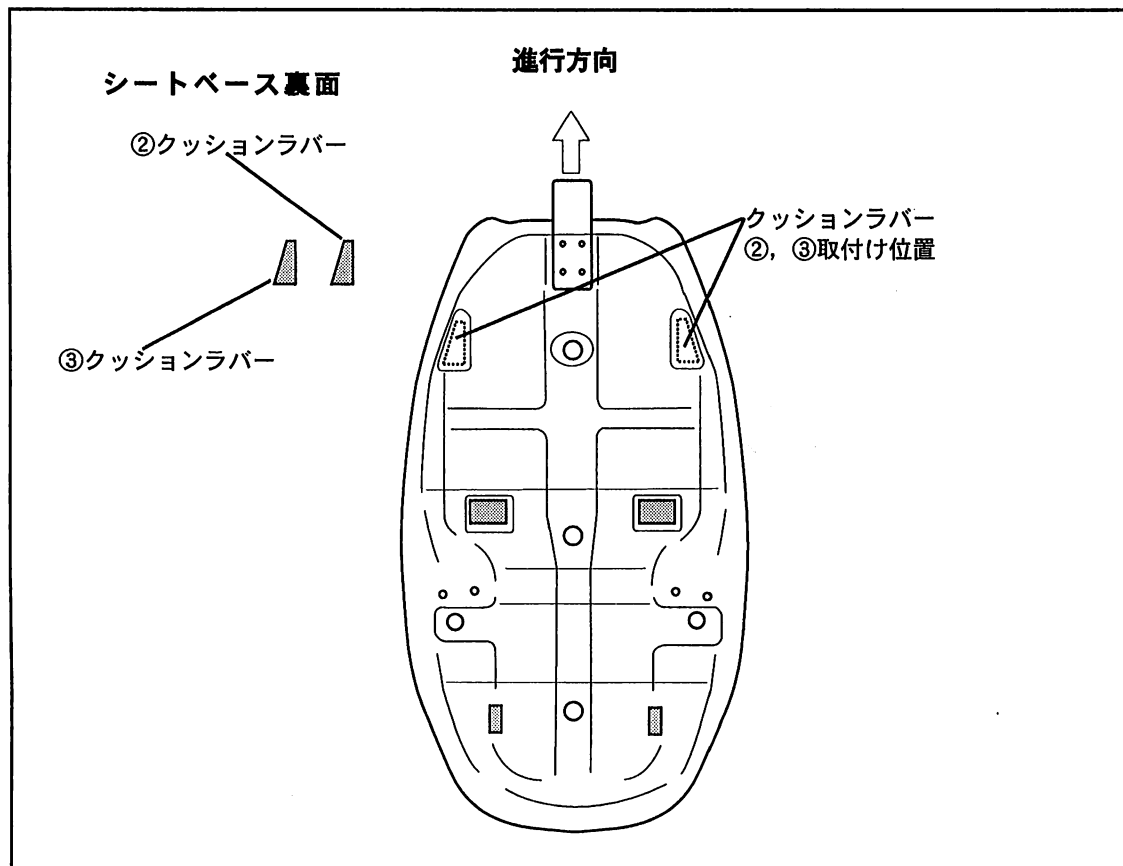
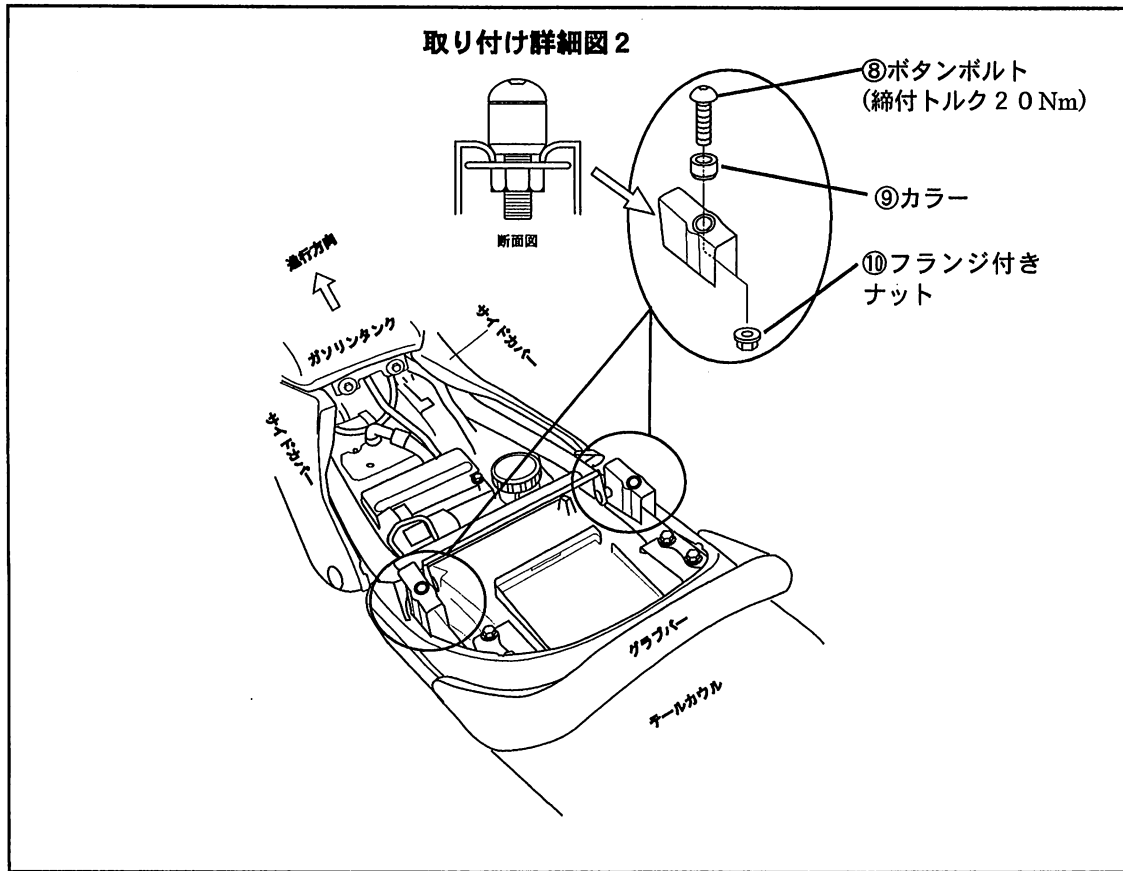
- ・ 作業に入る前に必ず安全を確保した上で作業を行って下さい。
- ・ ボルトやナットは規定トルクで締め付けてください。
- ・ 取り外した純正部品はなくさないよう大切に保管してください。
- ・ この商品は、記載されている適合車種以外の車輛には使用しないで下さい。
- ・ 本製品は車体に合うように設計されていますが、**車体個体差**によって装着した際にタンクやカウルなどシート回り部品に干渉して傷をつけてしまう可能性や車体との間に隙間が開く可能性があります。(タンクやカウルに傷がつきそうな場合はテープなどを張って保護することをお勧めします。またシート部前方に金属のステーが使われている商品に付きましては取り付け時にタンクやフレームに傷をつけないようご注意ください。)これら全ての事をご了解の上、ご購入ご使用下さいます様、お願い申し上げます。上記に関しましてのクレーム及びそれに関わるご請求関連は一切お受けできませんので予めご了承下さい。
- ・ 取り付け後約 100Km 走行しましたら各部を点検してネジ部等の増し締めを行って下さい。その後は約 500Km 毎に必ず点検を行い、同様の増し締めを行って下さい。
- ・ 走行中に異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停車させ、異常箇所を点検して下さい。
- ・ この商品は、予告無しに価格や仕様の変更をすることがあります。また、文中に御紹介した商品についても同様です。予め御了承下さい。

## ■取り付け手順■

1. 純正シートをはずして下さい。
2. 純正シート左右のシートフックステーを止めている M6 ボルト×4ヶを外し、シートフックステーを取り外します。
3. 手順 2 で取り外したシートフックステーを⑦ナット×4ヶを使用し①シート本体にシートフックステー左右を純正と同じように組み付けます。(取り付け詳細図 1 参照)

4. シートレールの純正シート位置決め用の穴に⑧ボタンボルト、⑨カラー、⑩フランジ付きナットを左右2箇所、取付け詳細図2を参照して取付ける。この時⑨カラーはテーパ部を下にして取付ける。(⑨カラーの位置を穴のセンターにするため。)⑩フランジ付きナットを取付け位置まで持っていくときは少し斜めにして取付け位置あたりで水平にします。⑧ボタンボルトと⑩フランジ付きナットを締め付ける時は、⑩フランジ付きナットとシートレールの間にマイナドライバーなどはさみ⑩フランジ付きナットが回らないようにして⑧ボタンボルトを締め付ける。
  5. ①シート本体にシートベース裏図を参照し、②クッションラバー(厚さ5mm)左右を仮付けします。
  6. ①シート本体を車輛に取付けます。まずフロントステーをタンクの窪みに合わせ、その後シートベースに空いている穴に⑧ボタンボルトを合わせ位置決めをします。(シート後方を左右に動かし、合う位置を捜します。)
  7. 手順6でシートの位置が決まり、シートフックステーの上のあたりを押さえるとシートフックとシートフックステーが引っ掛かり、取付できますが、車輛個体差によりシートフックステーの適正な高さが異なりフックとシートフックステーが引っ掛かりにくい場合があります。このような時は⑥平ワッシャーをシートフックステーと①シート本体の間に取付けて調整してください。(取り付け詳細図1参照)
- 注) シートフックの動きが悪いと取付しづらい場合がありますので、潤滑剤等を使用しスムーズに動くようにしてください。**
8. シートを外すときに鍵が回りにくい時は、シートフックの上あたりを押さえると鍵が回りやすくなります。
  9. 手順6で⑧ボタンボルトとシートベースに空いている穴が車体個体差によりどうしても合わない場合は、合わない方の⑧ボタンボルト、⑨カラーを外し、⑨カラーとシートレールの間に⑪平ワッシャーを入れ⑨カラーのテーパ部を上側にし取付けると⑧ボタンボルトと⑨カラーの位置が調整できますので合う位置に調整して下さい。(シートの左右のガタつきが純正シートよりも大きすぎる時はこの方法でガタつきを押さえることも出来ます。)
  10. シートを取付けるために、⑤クッションラバーとシートレールに隙間があるのは正常ですがこの隙間が車輛個体差により大きすぎる時は、手順5で仮付けした②クッションラバー(厚さ5mm)と③クッションラバー(厚さ3mm)を交換することにより隙間を調整することが出来ます。
  11. 調整が終わりましたら、クッションラバーを貼り付けます。(この時シートベースの汚れ、ほこり等を取り除いてから貼り付けてください。)
  12. 各部の締め付け、シートが確実に付いているかを確認して作業は終了です。





株式会社 **デイトナ** 〒437-0226 静岡県周智郡森町一宮 4805

\*この用紙は再生紙を使用しております。

◎デイトナ商品についてのご質問、ご意見は、「フリーダイヤルお客様相談窓口」0120-60-4955までお願い致します。